

上場会社名 GMOペパボ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3633 URL https://pepabo.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 五十島啓人 (TEL) 03-5456-3021
 定時株主総会開催予定日 2021年3月21日 配当支払開始予定日 2021年3月22日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月22日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	11,014	23.2	927	18.3	983	17.7	829	52.9
2019年12月期	8,943	—	783	—	835	—	542	—

(注) 包括利益 2020年12月期 860百万円(73.5%) 2019年12月期 495百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	159.07	157.86	39.2	13.5	8.4
2019年12月期	104.11	103.24	31.6	13.1	8.8

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 4百万円 2019年12月期 11百万円

- (注) 1. 当社は、2019年12月期より連結業績を開示しているため、2019年12月期の対前期増減率は記載しておりません。また、2019年12月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて算定しております。
2. 当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	8,211	2,544	30.6	476.66
2019年12月期	6,371	1,769	27.0	329.88

(参考) 自己資本 2020年12月期 2,515百万円 2019年12月期 1,719百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	1,253	△5	△78	3,622
2019年12月期	698	△452	△494	2,453

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2019年12月期	0.00	0.00	0.00	65.00	65.00	338	62.4	19.7
2020年12月期	0.00	0.00	0.00	81.00	81.00	427	50.9	20.1
2021年12月期(予想)	0.00	0.00	0.00	81.00	81.00		53.8	

(注) 当社は、2019年12月期より連結財務諸表を作成しているため、2019年12月期の純資産配当率(連結)は2019年12月期の1株当たり純資産に基づいて算定しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	13,223	20.1	1,114	20.2	1,127	14.6	795	△4.2	150.65

（注）第2四半期連結累計期間の連結業績予想は行っておりません。詳細は、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）—、除外 一社（社名）—

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期	5,468,700株	2019年12月期	5,434,600株
② 期末自己株式数	2020年12月期	191,288株	2019年12月期	221,206株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	5,217,364株	2019年12月期	5,213,160株

（注）当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

決算説明会資料の入手方法

下記URLより、当社IRサイト内の決算説明会資料をご参照ください。
なお2月3日（水）16時頃の掲載予定となります。

URL：<https://pdf.pepabo.com/presentation/20210203p.pdf>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションのもと、主に個人の表現活動を支援するための様々なウェブサービス及びスマートフォンアプリを提供しています。

当連結会計年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、3月に予定していた「minneのハンドメイドマーケット2020」を中止いたしました。4月の緊急事態宣言後には、オフラインからオンラインへの流れが加速したこともありネットショップ作成サービス「カラーミーショップ」への申込みが増加するなど、ストックサービスの契約件数は堅調に推移しました。また、外出自粛に伴う「巣ごもり需要」拡大後もEC利用は高い水準で推移していることから「SUZURI」や「minne」のようなフロー型ECサービスの流通額は好調に推移しました。

一方で、フリーランス向けファクタリングサービス「FREEMANCE」について、第1四半期連結累計期間においては、昨年から引き続き体制強化及び広告投資を行った結果、利用者数や買取請求額が増加したものの、4月の緊急事態宣言以降、企業の経営悪化や方針転換などによるフリーランスへの発注額の減少や単価の下落、国や行政による給付金の利用拡大により利用者数が減少し、請求書買取額の伸びが鈍化しました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高11,014,036千円（前年同期比23.2%増）、営業利益927,246千円（前年同期比18.3%増）、経常利益983,746千円（前年同期比17.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益829,917千円（前年同期比52.9%増）となりました。

また、当社は知名度及び社会的信用力を高め、企業価値の向上を図ることを目的に2020年12月11日をもって、東京証券取引所市場第二部から東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第2四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当連結会計年度の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① ホスティング事業

ホスティング事業には、個人からビジネスまで幅広い用途にご利用頂けるレンタルサーバーサービス「ロリポップ！」及びドメイン取得代行サービス「ムームードメイン」等が属しております。「ロリポップ！」の契約件数におきましては、各プランのスペックアップや価格改定に加え、初期費用無料キャンペーンを継続的に実施した結果、417,117件（前年同期末比2.9%増）となり、顧客単価は371円（前年同期比0.5%増）となりました。

「ムームードメイン」におきましては、過去に実施した新ドメインの割引キャンペーンで取得されたドメインの更新率が低かったことなどにより、登録ドメイン数は1,201,695件（前年同期末比1.2%減）となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高4,567,651千円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は1,361,987千円（前年同期比0.3%減）となりました。

② EC支援事業

EC支援事業には、月額制ネットショップ作成サービスにおける国内店舗数No.1の「カラーミーショップ」及びオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」等が属しております。「カラーミーショップ」におきましては、4月の緊急事態宣言以降に実店舗を運営されている方からのオンラインショップ開設の需要が拡大しましたが、第1四半期末までの減少が大きく、契約件数は41,059件（前年同期末比0.3%減）となりました。また、継続的なアップセル及びクロスセル施策に加え、巣ごもり需要拡大後もEC利用が堅調に推移していることを背景に流通金額が増加し、流通金額に応じて決済代行会社から受領する手数料が増加したことにより、顧客単価は3,374円（前年同期比25.6%増）と大きく増加しました。

「SUZURI」におきましては、継続的な新アイテムの追加やSNS内で影響力のあるクリエイターの誘致を行ったことに加えて、夏に実施したTシャツセールなど各種セールやキャンペーンなどが奏功し、会員数は70万人（前年同期末比80.1%増）、流通額は24億円（前年同期比174.4%増）と大幅に増加しました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は4,069,771千円（前年同期比61.5%増）、セグメント利益は1,212,092千円（前年同期比38.2%増）となりました。

③ ハンドメイド事業

ハンドメイド事業には、国内最大のハンドメイドマーケットサービス「minne」が属しております。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、3月開催予定であった大規模オンラインイベント「minneのハンドメイドマーケット2020」を中止いたしました。一方で、外出自粛による「巣ごもり需要」の拡大や緊急事態宣言後のEC利用の堅調な推移に加え、各種クーポンやキャンペーン、TVCMなどの販促活動を行ったことに伴い、当連結会計年度における流通金額は149億円（前年同期比24.5%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は1,990,792千円（前年同期比24.2%増）、セグメント利益は226,733千円（前年同期比139.5%増）となりました。

④ 金融支援事業

金融支援事業には、連結子会社であるGM0クリエイターズネットワーク株式会社が運営するフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」が属しております。2018年10月より提供している「FREENANCE」におきましては、事業拡大に伴う人員増加に加えて、継続的な機能開発及びWebプロモーションなどの投資を行っており、第1四半期連結累計期間まで順調に利用者数や請求書買取額が増加していました。しかし、4月の緊急事態宣言以降、企業の経営悪化や方針転換などによるフリーランスへの発注額の減少や単価の下落、国や行政による給付金の利用拡大により利用者数が減少し、請求書買取額の伸びが鈍化しました。

以上の結果、当連結会計年度におけるセグメント売上高は127,796千円（前年同期比177.4%増）、セグメント損失は299,382千円（前年同期間におけるセグメント損失は178,629千円）となりました。

⑤ その他

その他には、当社が運営するブログサービス「JUGEM」に加えて、連結子会社であるGM0クリエイターズネットワーク株式会社が運営するWebコンテンツ制作事業が属しております。

当連結会計年度におけるセグメント売上高は258,025千円（前年同期比10.1%減）、セグメント利益は47,025千円（前年同期比8.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は6,648,664千円（前連結会計年度末比1,732,187千円増）となりました。これは、主に現金及び預金が718,895千円、売掛金が513,020千円及び関係会社預け金が450,000千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は1,562,994千円（同107,663千円増）となりました。これは、主にソフトウェアが81,028千円及び工具、器具及び備品が57,353千円増加した一方で、繰延税金資産が14,924千円及び投資有価証券が9,108千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は5,640,164千円（同1,065,253千円増）となりました。これは、主に未払金が490,713千円、前受金が240,613千円、預り金が84,717千円、営業未払金が77,707千円及び未払法人税等が44,207千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は27,089千円（同84千円増）となりました。これは、資産除去債務が84千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は2,544,405千円（同774,513千円増）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益計上に伴い利益剰余金が829,917千円、第三者割当増資等により資本剰余金が110,052千円及び資本金が102,547千円増加した一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が338,870千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,168,895千円増加し、3,622,457千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は1,253,362千円となりました。

これは、主に売上債権の増加額513,020千円による減少の一方で、税金等調整前当期純利益1,234,273千円及び未払金の増加額471,398千円による増加の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果支出した資金は5,646千円となりました。

これは、主に投資有価証券の売却による収入267,497千円及び投資事業組合からの分配による収入95,633千円による増加の一方で、無形固定資産の取得による支出201,034千円、有形固定資産の取得による支出159,821千円及び投資有価証券の取得による支出8,000千円による減少の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果支出した資金は78,821千円となりました。

これは、主に株式の発行による収入205,094千円及びストックオプションの行使による収入55,140千円による増加の一方で、配当金の支払額338,660千円による減少の結果であります。

(4) 今後の見通し

次期(2021年12月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高13,223百万円(前年同期比20.1%増)、営業利益1,114百万円(前年同期比20.2%増)、経常利益1,127百万円(前年同期比14.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益795百万円(前年同期比4.2%減)を見込んでおります。

詳細につきましては、本日発表の決算説明会資料をご参照ください。

URL：<https://pdf.pepabo.com/presentation/20210203p.pdf>

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
2021年12月期業績予想	13,223	1,114	1,127	795	150.65
2020年12月期実績	11,014	927	983	829	159.07
増減額	2,209	186	143	△34	-
増減率(%)	20.1	20.2	14.6	△4.2	-

(セグメント別の業績)

(単位：百万円)

		2020年12月期実績	2021年12月期業績予想	増減額	増減率(%)
ホスティング	売上高	4,567	4,733	165	3.6
	営業利益	1,361	1,413	51	3.8
EC支援	売上高	4,069	5,762	1,692	41.6
	営業利益	1,212	1,343	131	10.8
ハンドメイド	売上高	1,990	2,498	507	25.5
	営業利益	226	428	201	89.1
金融支援	売上高	127	199	71	55.7
	営業利益	△299	△200	99	-

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

環境変化の激しいインターネット業界においては、企業体質の強化及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題と認識しております。当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めます。

上記の方針に基づき、当期の配当は1株につき普通配当81.00円(配当性向50.9%)とさせていただきます。また、次期の配当につきましては、年間1株当たり81.00円の配当金を予定しており、配当性向は53.8%とさせていただきます。予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しておりますが、今後の事業展開や国内外の諸情勢を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,753,562	2,472,457
関係会社預け金	700,000	1,150,000
売掛金	2,043,295	2,556,315
商品	7,794	2,143
貯蔵品	1,356	1,931
その他	428,210	535,600
貸倒引当金	△17,742	△69,784
流動資産合計	4,916,476	6,648,664
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	39,143	38,980
工具、器具及び備品（純額）	222,337	279,690
その他	2,226	2,459
有形固定資産合計	263,706	321,130
無形固定資産		
ソフトウェア	317,839	398,868
その他	85,186	78,626
無形固定資産合計	403,025	477,494
投資その他の資産		
投資有価証券	682,223	673,115
繰延税金資産	19,715	4,790
その他	86,659	86,463
投資その他の資産合計	788,598	764,369
固定資産合計	1,455,330	1,562,994
資産合計	6,371,807	8,211,659

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	177,146	254,854
未払金	1,620,261	2,110,974
未払法人税等	231,701	275,909
前受金	1,752,570	1,993,183
預り金	382,770	467,488
賞与引当金	74,556	82,293
役員賞与引当金	-	12,702
ポイント引当金	3,846	409
その他	332,056	442,347
流動負債合計	4,574,910	5,640,164
固定負債		
資産除去債務	27,004	27,089
固定負債合計	27,004	27,089
負債合計	4,601,915	5,667,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	159,677	262,224
資本剰余金	160,004	270,057
利益剰余金	1,723,191	2,214,238
自己株式	△456,185	△394,709
株主資本合計	1,586,687	2,351,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,091	163,741
その他の包括利益累計額合計	133,091	163,741
新株予約権	50,113	28,852
純資産合計	1,769,892	2,544,405
負債純資産合計	6,371,807	8,211,659

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	8,943,032	11,014,036
売上原価	3,691,744	4,532,503
売上総利益	5,251,288	6,481,533
販売費及び一般管理費	4,467,420	5,554,286
営業利益	783,867	927,246
営業外収益		
受取利息	1,242	818
受取配当金	2,280	2,553
投資事業組合運用益	43,522	44,918
持分法による投資利益	11,126	4,073
業務受託料	9,645	15,005
その他	9,645	10,013
営業外収益合計	77,463	77,383
営業外費用		
投資事業組合運用損	3,568	7,287
支払手数料	19,500	10,949
その他	2,494	2,647
営業外費用合計	25,562	20,884
経常利益	835,768	983,746
特別利益		
投資有価証券売却益	11,671	263,813
特別利益合計	11,671	263,813
特別損失		
減損損失	113,782	-
イベント中止損失	-	13,286
その他	12,821	-
特別損失合計	126,603	13,286
税金等調整前当期純利益	720,836	1,234,273
法人税、住民税及び事業税	248,334	403,387
法人税等調整額	△9,546	967
法人税等合計	238,787	404,355
当期純利益	482,048	829,917
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△60,698	-
親会社株主に帰属する当期純利益	542,746	829,917

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	482,048	829,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,944	30,649
その他の包括利益合計	13,944	30,649
包括利益	495,993	860,567
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	556,691	860,567
非支配株主に係る包括利益	△60,698	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	159,677	155,594	1,457,427	△243,441	1,529,256
当期変動額					
第三者割当増資による新株発行					
剰余金の配当			△276,982		△276,982
親会社株主に帰属する当期純利益			542,746		542,746
自己株式の取得				△249,034	△249,034
自己株式の処分		4,410		36,290	40,700
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4,410	265,764	△212,744	57,431
当期末残高	159,677	160,004	1,723,191	△456,185	1,586,687

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	119,146	119,146	58,465	1,706,868
当期変動額				
第三者割当増資による新株発行				
剰余金の配当				△276,982
親会社株主に帰属する当期純利益				542,746
自己株式の取得				△249,034
自己株式の処分				40,700
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	13,944	13,944	△8,352	5,592
当期変動額合計	13,944	13,944	△8,352	63,023
当期末残高	133,091	133,091	50,113	1,769,892

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至2020年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計
当期首残高	159,677	160,004	1,723,191	△456,185	1,586,687
当期変動額					
第三者割当増資による 新株発行	102,547	102,547			205,094
剰余金の配当			△338,870		△338,870
親会社株主に帰属する 当期純利益			829,917		829,917
自己株式の取得				△394	△394
自己株式の処分		7,505		61,871	69,376
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	102,547	110,052	491,047	61,476	765,123
当期末残高	262,224	270,057	2,214,238	△394,709	2,351,810

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	133,091	133,091	50,113	1,769,892
当期変動額				
第三者割当増資による 新株発行				205,094
剰余金の配当				△338,870
親会社株主に帰属する 当期純利益				829,917
自己株式の取得				△394
自己株式の処分				69,376
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	30,649	30,649	△21,260	9,389
当期変動額合計	30,649	30,649	△21,260	774,513
当期末残高	163,741	163,741	28,852	2,544,405

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	720,836	1,234,273
減価償却費	226,716	253,728
のれん償却額	16,545	-
減損損失	113,782	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,240	52,041
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,208	7,736
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,243	12,702
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△28,349	△3,437
投資事業組合運用損益 (△は益)	△39,954	△37,631
持分法による投資損益 (△は益)	△11,126	△4,073
受取利息及び受取配当金	△3,523	△3,371
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11,671	△263,813
売上債権の増減額 (△は増加)	△107,383	△513,020
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,687	5,076
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△202,313	△162,053
営業未払金の増減額 (△は減少)	34,685	58,257
未払金の増減額 (△は減少)	△2,521	471,398
前受金の増減額 (△は減少)	23,130	240,613
預り金の増減額 (△は減少)	△14,801	84,717
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	54,453	119,715
その他	27,359	6,417
小計	771,963	1,559,275
利息及び配当金の受取額	3,535	3,361
法人税等の支払額	△77,194	△309,274
営業活動によるキャッシュ・フロー	698,304	1,253,362
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△124,053	△159,821
無形固定資産の取得による支出	△243,153	△201,034
投資有価証券の取得による支出	△175,712	△8,000
投資有価証券の売却による収入	42,479	267,497
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13,747	-
投資事業組合からの分配による収入	60,499	95,633
敷金及び保証金の回収による収入	1,025	76
その他	-	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△452,662	△5,646
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	-	205,094
自己株式の取得による支出	△249,966	△394
ストックオプションの行使による収入	32,348	55,140
配当金の支払額	△276,754	△338,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△494,372	△78,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△248,730	1,168,895
現金及び現金同等物の期首残高	2,702,293	2,453,562
現金及び現金同等物の期末残高	2,453,562	3,622,457

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、個人向けにインターネットサービスを提供しており、「ホスティング事業」「EC支援事業」「ハンドメイド事業」「金融支援事業」の4つを報告セグメントとしております。「ホスティング事業」では、主にサーバーを提供するレンタルサーバーサービスに加えてドメイン取得や活用に関わるドメイン取得サービスを提供しており、「EC支援事業」では、主に電子商取引の運営を支援するネットショップ開業・作成サービスに加えてオリジナルグッズ作成・販売サービスを提供しております。また、「ハンドメイド事業」では、ハンドメイドマーケットサービスを提供しており、「金融支援事業」では、フリーランス向けファクタリングサービスを提供しております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

第2四半期連結会計期間より、従来「その他」に含まれていた「金融支援事業」について金額的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ホスティング 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	金融支援 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,487,246	2,520,291	1,602,481	46,068	8,656,088	286,944	8,943,032	—	8,943,032
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,487,246	2,520,291	1,602,481	46,068	8,656,088	286,944	8,943,032	—	8,943,032
セグメント利益 又は損失(△)	1,366,508	876,919	94,681	△178,629	2,159,479	43,435	2,202,914	△1,419,046	783,867
セグメント資産 (注) 4	650,128	680,982	1,287,598	136,809	2,755,517	35,191	2,790,709	3,581,097	6,371,807
その他の項目									
減価償却費(注) 5	118,349	69,703	—	3,751	191,804	541	192,345	34,371	226,716
のれんの償却額	—	12,000	—	4,545	16,545	—	16,545	—	16,545
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額(注) 6	110,437	200,776	—	—	311,214	—	311,214	85,111	396,325

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、JUGEMを含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額△1,419,046千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は3,581,097千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。
 5. 減価償却費の調整額34,371千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
 6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額85,111千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ホスティング 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	金融支援 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,567,651	4,069,771	1,990,792	127,796	10,756,011	258,025	11,014,036	—	11,014,036
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,567,651	4,069,771	1,990,792	127,796	10,756,011	258,025	11,014,036	—	1,014,036
セグメント利益 又は損失(△)	1,361,987	1,212,092	226,733	△299,382	2,501,431	47,025	2,548,456	△1,621,209	927,246
セグメント資産 (注) 4	694,399	1,107,411	1,531,509	174,937	3,508,259	17,601	3,525,860	4,685,798	8,211,659
その他の項目									
減価償却費(注) 5	131,620	86,319	—	—	217,939	92	218,032	35,696	253,728
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額(注) 6	196,396	168,722	—	—	365,119	—	365,119	20,501	385,620

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、JUGEMを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,621,209千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は4,685,798千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。
5. 減価償却費の調整額35,696千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額20,501千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	金融支援事業	その他 (注) 1	全社・消去 (注) 2	合計
減損損失	—	67,187	—	44,995	298	1,341	113,782

(注) 1. 「その他」の金額は、制作事業に係るものであります。

2. 「全社・消去」の金額は、セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位：千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	金融支援事業	その他	全社・消去	合計
当期償却高	—	12,000	—	4,545	—	—	16,545
当期末残高	—	—	—	—	—	—	—

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	329円88銭	476円66銭
1株当たり当期純利益金額	104円11銭	159円07銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	103円24銭	157円86銭

- (注) 1. 当社は、2019年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。
2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	542,746	829,917
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(千円)	542,746	829,917
普通株式の期中平均株式数(株)	5,213,160	5,217,364
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	43,926	40,060
(うち新株予約権(株))	43,926	40,060
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年12月31日)	当連結会計年度末 (2020年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,769,892	2,544,405
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	50,113	28,852
(うち新株予約権(千円))	(50,113)	(28,852)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,719,778	2,515,552
1株当たりの純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	5,213,394	5,277,412

(重要な後発事象)

該当事項はありません。